

平成29年度

第9回 阿波市教育委員会定例会会議録

阿波市教育委員会

平成29年度第9回 阿波市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成29年12月19日(火)
開会 午後2時00分
閉会 午後2時50分
- 2 場 所 阿波市役所 本庁 3階 306会議室
- 3 出席委員
- | | |
|----------|---------|
| 教 育 長 | 坂 東 英 司 |
| 教育長職務代理者 | 大戸井 美 生 |
| 委 員 | 重 清 由 充 |
| 委 員 | 森 勝 正 |
| 委 員 | 庄 野 憲 二 |
| 委 員 | 西 淵 利 江 |
- 4 会議出席者
- | | |
|--------------|---------|
| 教 育 次 長 | 妹 尾 明 |
| 教 育 次 長 | 湯 藤 義 文 |
| 教育総務課長 | 猪 尾 正 |
| 学校教育課長 | 成 谷 史 代 |
| 社会教育課長 | 坂 東 孝 一 |
| 学校給食センター所長 | 野 崎 順 子 |
| (書記) 教育総務課係長 | 原 井 亜 紀 |
- 5 付議事項
- (1) 前回会議録の承認について
 - (2) 教育長の報告について
 - (3) その他

会議の大要は、次のとおり。

【坂東教育長】定例会を開会する旨を告げる。

(1) 前回会議録の承認について

【坂東教育長】送付いただいております会議録について何かございますか。

〈質 疑〉

なし

【坂東教育長】「前回会議録について」を承認する旨を告げる。

(2) 教育長の報告について

【坂東教育長】11月30日から12月19日までの、主だった教育委員会行事について報告。

〈質 疑〉

なし

【坂東教育長】「教育長の報告について」を了承する旨を告げる。

(3) その他

【坂東教育長】委員、事務局に何かあるか尋ねる。

【猪尾教育総務課長】平成30年度臨時・非常勤職員採用試験について説明。

【坂東社会教育課長】平成30年成人式、第64回徳島駅伝大会について説明。

【西淵委員】以前の新聞に、鳴門市、板野郡、石井町が高校受験の学区制の廃止を要望するような記事がありましたが、どの郡市町も阿波市と同じ第二学区になると思います。阿波市はどのようなスタンスなのかお伺いしたいです。

【坂東教育長】学区をなくせという要望でしたよね。

【西淵委員】定住していただくためには、進学先を自由に決められるということも条件に入ってくると思います。そんな意味で板野や石井もそれを望むという考えが書かれていたので、阿波市も同じ学区でどんなお考えなのかなと思いました。

【坂東教育長】阿波市では、今のところそういった厳しい現実があまりありませんので、徳島市内に進学したいと思っている子は力を持っていますし、だいたい合格していると思います。校長会でもそれだけ厳しい話も今のところ聞いておりません。学区制を自由にするということについて、同一歩調でしてもらいたいというような話もござい

ません。ただ、現実に学区制が廃止された場合、外から徳島市内に進学する子が増えると、徳島市内の子が溢れてしまいます。ですので、近年では少なくなっはいますが、名西、吉野川、川島、穴吹あたりへ徳島市内の子が来るようになります。そうした場合に、阿波市の子たちは徳島市内の子たちと競争しなければなりません。

【西淵委員】阿波市としてはデメリットの方が大きいということですね。中学生の子どもたちに話を聞いてみると、「行きたいところに行かせてもらえん。」というような話が出てきます。勉強だけでなくスポーツでの進学を考えている生徒からは、「その競技を続けるためには強豪校へ進学したい。でも、特色推薦をいただければその点数は自分には望めないからはなから諦める。」というような話も聞きました。

【坂東教育長】行きたいところに行けるのが理想ですが、なかなか難しいですね。

【森委員】今の学区制に変更する時には、県のPTA 連合会のブロック代表が意見を出し合って、A 案 B 案 C 案といくつか案がありましたが、地元の学校や教育委員会を含め、いろいろな利害が絡んでいたこともあり、かなりエネルギーを使ったように思います。議会がしてくれと言っただけでは動かないのではないのでしょうか。

【坂東教育長】ただ、子どもの数がだんだん減っていますので、徳島市内のそれぞれの高校が定員を増やしてもいいのではないかとは思いますがね。

【森委員】そうすると、徳島市内の学校だけ集まってきて周辺部分が閑散としてきます。例えば、阿波市内に高校がありますが、その高校が1学級減り、隣の高校も1学級減りとだんだん活気がなくなりますよね。自由というのも大事だけれども、地方にしたらそういうデメリットもあるので、あまり自由といっても厳しいかなというところはあります。

【大戸井委員】もっと少子化が進んで徳島市内に進学したい生徒が増えて、いよいよそういう話になってきたら、例えば「行かせる自由を保障しろ」という裁判とか、そういう世の中の流れになってくるでしょうね。権利を主張したら絶対そうなっていくと思います。

【坂東教育長】そうすると、阿波西の存続問題にかかわってきますね。

【西淵委員】現実問題として、通学等の問題があるため阿波西がなければ困るという子もいると思います。

【大戸井委員】愛媛のどこかの高校で、有名な進学塾の講義を時間外に取り入れるということで自治体が誘致して、募集している学校がありました。それを特色にして、うちの高校を受験してくださいという学校がありましたので、そういう競争の時代がくるのかなと思いました。

【森委員】確かに徳島県にも私立の学校が増えて、そこが実績を上げてみんなが行きたいという学校になれば、集中する方向というか、ベクトルというのが変わってくる気がします。

【大戸井委員】文化財のことなのですがよろしいですか。久勝の大センダンを見てきましたが、工事も順調に進んでおり、綺麗に確保され、保護も進んでいるようでして非常に良かったです。それから、尾開のクロガネモチの木の樹勢が衰えているということを知りました。その対策を今後どのようにお考えでしょうか。

【坂東社会教育課長】クロガネモチにつきましては、大センダンと同様に地元の方が管理してくださっております。今年の5月頃に葉っぱがついていない部分があるということで地元の方からご連絡をいただき、確認に参りました。県指定の天然記念物ということもあり、県の方、地元の方、樹木医にも立ち会っていただきました。原因は、暑さと雨量の不足というのと、除草剤が影響し、枯れかけているのではないかということです。県と樹木医に相談いたしますと、今、肥料などをやってしまうと逆に樹勢が衰えてしまうそうです。そのようなことから、水分だけを与えて、他はなににも与えないようにとのことでした。衰えると4年くらいは元に戻ってこないそうです。樹の周りをコンクリートで止めたりして負担になっている部分もありますし、西側は崖になっていますのでさわりにくいですが、樹木自体が元気になってから、負担になっている所を少しでも取り除いて、根が生育できるような環境に整えていこうと考えています。

【大戸井委員】もう一つ、市場中学校北側の流慶塾の跡地に廃車が2台放置されているのをご存知ですか。隣の家も住まれていないのか廃車がたくさん置かれている状況を見ました。

【坂東社会教育課長】流慶塾の持ち主の方と連絡を取りまして、ご本人から警察に連絡してくださっているとは思いますが。

【大戸井委員】隣の方は住んでいないのですか。車で埋まっていて、とてもでないですが家には入って行けそうにありません。

【坂東社会教育課長】何年か前に、流慶塾の持ち主の方と隣の方とで一度話はしているようには伺いました。流慶塾の敷地の中にも車が置かれていて、それについても警察を介してお話はしているように伺っております。

【大戸井委員】わかりました。ありがとうございます。それと文化財の委員会ですが、月に1回くらいされているのですか。

【坂東社会教育課長】昨年度は4回実施いたしました。希望としては、月1回はしたいところですが、昨年度は奈良坂の発掘等突発的な事業もございましたので、4回しかできておりません。今年度も大センダンの工事等ございまして、なかなか開催できていない状況です。

【大戸井委員】委員会が開催されていないということをちょっと耳にしましたので。

【坂東社会教育課長】前回の委員会で文化財ボランティアのお話がありましたので、石井町に話を聞いてみました。こんな文化財の展示をしたいという企画があったようで、

それにはある程度知識を持った人がいなければいけないので、文化財の委員の中からその文化財に詳しい方がボランティアというかたちで何人かで組織して、現在に至っているというお話でした。また文化財の審議会で、展示会等どういったかたちで進めていくのか検討していきたいと考えておりますので、次の審議会の時には議題として出していきたいと思えます。

【大戸井委員】 その議題として出していただく審議会が開催されていませんので、お願いいたします。

【坂東教育長】 本日の議事が全て終了したので、閉会する旨を告げる。

閉 会

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成29年12月19日

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員

委 員

教育総務課係長